

令和4年9月議会 質疑要約

～ 目 次 ～

- 4 報告第6号 財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
地方債償還、7年度にピーク
ふるさと納税、近年好調
- 5 認定第1号 令和3年度御船町一般会計歳入歳出決算について
～歳入～
決算総額大幅減はなぜ
新築件数の目標達成
もっと積極的な事業実施を
- 6 財政の硬直化ある程度解消
バイオマス賠償金3年度も入金なし
- 7 ふるさと納税の使い道
- 8 ～総務費～
竹バイオマス費用計3600万円
3年度は5000万を公共交通維持に
- 9 5年度から光ネット民間移行
- 10 粒麦のガードレール仮設のまま
「COLAS・MIFUNE」町民は知ってる？
- 11 YouTubeスタジオ候補地選定なう
- 12 行政区再編5年度までに74区を目指す
企業版ふるさと納税の周知をもっと
財調積立もう充分では？
- 13 ～民生費～
公民館改修で介護予防機能アップ
- 14 結婚届は御船町で
民生委員もなり手不足

- コロナ禍の受診控えで子ども医療費減
- 16 ～衛生費～
工法変更は適当だったか
後を絶たない不法投棄
- 17 ～農林水産費～
わな勉強にカメラ3台を活用
シカ・アナグマ被害も増加
- 18 66%埋まった天君ダム
- 19 観光団体支援の成果は
- 20 子どものゲーム課金の相談も
- ～土木費～
辻団地と中原団地は20年延命
- 21 町道管理費用が倍増
- 22 「お伺い行政による工事施工」とは
- ～消防費～
- ～教育費～
就学援助対象者はどうやって決めるのか
- 23 スクールバス利用の条件緩和を
- 24 御船町内の研究は進んでる？
グッズ販売の収支もっと明確に
- 25 博物館基金積立の事務処理ミス
- ～災害復旧費～
- 認定第2号 令和3年度御船町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について
- 26 認定第3号 令和3年度御船町介護保険事業特別会計歳入歳出決算について
認定第5号 令和3年度御船町緑の村運営事業特別会計について
ディノパーク事業最大9億円
- 27 認定第6号 令和3年度御船町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算について
認定第7号 令和3年度御船町情報通信基盤施設運営事業特別会計歳入歳出決算
について
ネット新規加入は1月以降がお得

- 28 認定第8号 令和3年度御船町水道事業会計歳入歳出決算について
議案第15号 御船町企業立地促進条例の一部を改正する条例の制定について
議案第17号 財産の取得について
1700万円のバスケットゴールを新調
- 29 議案第18号 令和4年度御船町一般会計補正予算（第4号）について
畜産農家の支援事業
TSMC進出に備えて台湾へ誘致活動
- 30 消防団に雨がっぱ整備
- 31 収蔵物を水越小へ移動、セキュリティ必要か
財調基金18オク、ふるさと基金16オク
- 32 公共施設男子トイレに汚物入れ
通学路の安全整備を
- 33 モニュメント修繕時期に突入
保健センターに妊産婦支援センターを設置
- 34 カルチャーセンターWi-Fi全館整備を
博物館エントランス最終判断は町長
- 35 議案第22号 令和4年度御船町緑の村運営事業特別会計補正予算（第2号）につ
いて
議案第25号 令和4年度御船町水道事業会計補正予算（第2号）について

【報告第6号 財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告について】

地方債償還、7年度にピーク

中城議員 実質公債比率が前年度より1.5%増加し、11.6%となっている。これは熊本地震からの復興のために要した公債費の元利償還金の増加によるが、いつ頃まで続くのか。

本田企画財政課長 地方債全体の償還のピークは令和7年度と予想しており、一番遅いもので令和26年度まで続く。熊本地震関連の地方債はあと65本残っている。

福永議員 決算全体は好調だが、実質公債費比率は右肩上がりであり、気になる数値になってきた。18%に達すると起債する時に県の許可必要になり、町の独自性やスピード感が失われる。あと、どれくらい起債できるかを算出できるのか。

本田企画財政課長 様々な条件によって変動するので正確な数字を出すことは厳しい。今後の見通しとして、一時的に、若干は実質公債費比率が増える可能性がある。実質公債費比率向上の抑制に努めていく。

ふるさと納税、近年好調

中城議員 ふるさと納税の過去5年間の推移はどうなっているか。

本田企画財政課長 以下の通り。

年度	ふるさと納税寄附額	ふるさと応援基金残高
平成29年度	1億1,292万6,000円	1億79万9,000円
平成30年度	2億4,898万4,000円	3億157万7,000円
令和元年度	6億6,866万4,000円	5億3,468万2,000円
令和2年度	24億8,026万9,000円	12億2,922万5,000円
令和3年度	25億3,455万7,000円	14億5,587万4,000円

【認定第1号 令和3年度御船町一般会計歳入歳出決算について】

～歳入～

決算総額大幅減はなぜ

福本議員 決算総額が令和2年度に比べて大幅に減っている原因は何か。

本田企画財政課長 令和2年度に実施された一人10万円給付事業が令和3年度には実施されなかったことによる。これ以外にも、御船IC東側の道路改良事業終了による土木費や災害復旧費の減が要因である。

福永議員 財政力指数は自主財源の割合が高いほど数値が高くなる。ふるさと納税や町税が増え、決算規模は下がっているのに、財政力指数は上がると思ったのだが、実際は下がっている。この理由は何か。

本田企画財政課長 財政力指数は基準財政収入額を基準財政需要額で除した値の3カ年平均の数値である。分子の収入額の伸びよりも、分母の伸び幅が大きかったため財政力指数が小さくなった。主な原因の1つは、熊本地震関連の起債償還に係る公債費の増である。

新築件数の目標達成

福本議員 町税収入が前年度比で約1,300万円増加している要因は何か。

畑野町民税務課長 御船IC東側を含めた平坦部の宅地造成に伴う土地譲渡所得の増による。また、法人税は、新型コロナウイルスの影響で減少している部分もあるが、令和3年度に会社設立および支店等の設置が30社あった分が増えている。

福本議員 総合計画の中で新築家屋の棟数が令和5年度の目標値で75件となっている。令和3年度の決算時点で目標は達成しているか。

畑野町民税務課長 令和2年中の住宅の新築は139棟で、倉庫や事務所等も含めると165棟なので、総合計画の目標はクリアしている。

もっと積極的な事業実施を

福永議員 実質収支比率が14.4%と、前年度の8.2%に比べてかなり上昇している。実質収支比率はいわゆる黒字幅を表すが、自治体の場合は3～5%程度が望ましいとされている。今回その値を大きく上回るようになった理由は何か。

本田企画財政課長 町は利益を上げることが目的ではなく、広く町民の福祉向上のため

の事業を適切に行うことが目的であり、大幅な黒字額となることは望ましくない。主な原因は、新型コロナの影響による歳出の減や、ふるさと納税の基金積立の未執行があり不用額が増えたことがある。このような、令和3年度特有の事情がなければ、おおむね令和2年度と同規模の実質収支になっていたと推定している。

福永議員 財政調整基金が現在約14億円だが、御船町にとって適切な額なのか。また、今年度どれだけ積み増し、もしくは減額することを想定しているか。

本田企画財政課長 震災前の基金残額が約12億円あり、熊本地震を何とか乗り切れることができたことを鑑みると、約14億円というのは適切な額であると考えている。なお、今年度中にあと約4億円積み増すことを想定している。

福永議員 財政調整基金が約18億円となるので、町民のための事業を積極的に進めてもらいたい。

藤木町長 震災前は約12億円だった基金が、残り90万円まで減少したことを踏まえて、18億～20億円の財政調整基金が必要と指示をしている。これを基準として、今後は町民の福祉向上のための事業を心がけて考えていく。

財政の硬直化ある程度解消

福永議員 経常収支比率は義務的経費が自由に使える収入に対してどれくらいあるかを見る比率であり、この比率が高いと町独自の政策に充てる経費が少なくなる。95%を超えると総務省の財政運営ヒアリング対象団体となるが、御船町はここ数年ぎりぎり95%を超えない程度だった。本決算では、84%となり財政の硬直化はある程度解消されたとも言えるが、理由は何か。

本田企画財政課長 経常的な一般財源である地方交付税が増加したことと、ふるさと納税を一部経常的な経費に充当したことが原因である。しかし、本来ふるさと納税を経常経費に充当することは慎重であるべきであり、今回の数値に満足せず、改善の努力を続ける必要がある。

バイオマス賠償金3年度も入金なし

藤川議員 令和3年度決算の雑入における未済額の内容は何か。

河地商工観光課長 竹バイオマス損害賠償請求事件に係る損害賠償金である。

藤川議員 現在、支払いの請求はどうなっているか。

河地商工観光課長 現在2名の損害賠償金があり、別役氏が1,462万9,679円、山本氏が9,279万3,000円である。督促を発送しているが両者から入金がない状況だ。弁護士と相談しながら進めており、山本氏の預貯金の差し押さえを実施している。

藤川議員 遅延損害金の金額はどうなっているか。

河地商工観光課長 令和4年8月31日現在で、別役氏が847万9,201円、山本氏が5,374万3,671円である。

井藤議員 時効はあるのか。

河地商工観光課長 山本氏の時効の起算日は、上告棄却されまた令和2年7月17日から数えて10年間となるが、今年度に入り、令和4年6月4日に債権差押命令を熊本地裁から債権者である山本氏へ通達されている。これにより現時点の時効は令和14年6月3日までとなる。また、別役氏の時効の起算日は、判決が出た平成25年9月12日から数えて10年間の令和5年9月11日までとなる。この期間までに訴訟を起こすことで、時効が10年間延長されるが、債務者の別役氏が行方不明となっており、弁護士を通じて行き先を調べる準備を検討している。このまま見つからなければ、時効を迎えてしまうことになる。

福永議員 バイオマスの遅延損害金を決算書に載せないのはなぜか

河地商工観光課長 理由は2つあり、遅延損害金は元本を完納して金額が確定するものであることと、税法に定める取り扱いと同様にしていることである。

ふるさと納税の使い道

福本議員 ふるさと納税寄附金を活用した事業には4つあると思うが、寄附金総額25億3,455万6,500円をそれぞれの事業にいくら使っているか。

本田企画財政課長 以下の通り。

町長が必要と認める事項	13億3,948万 500円
子育て支援教育に関する事項	8億5,193万7,500円
安全で快適な環境づくりに関する事項	1億6,641万4,000円
地域振興に関する事項	1億7,672万4,500円

福本議員 ふるさと応援基金繰入金の7億2,855万9,318円は4つの事業にそれぞれいくら繰り入れたか。

本田企画財政課長 以下の通り。

町長が必要と認める事項	2億6,906万3,797円
子育て支援教育に関する事項	3億3,511万1,324円
安全で快適な環境づくりに関する事項	5,624万724円
地域振興に関する事項	6,814万3,473円

森田議員 恐竜グッズの販売収入が約1,600万円ほどあり、歳出では原材料費が1,100円計上してある。今までは原材料費に2～3割だった掛け率が、今回なぜ高くなっているのか。

緒方社会教育課長 品物によって掛率が違うので、一概の掛け率ではない。また、5割以上の掛率はない。

森田議員 特別展開催負担金の返戻金500万円とは何か。

緒方社会教育課長 令和3年3月から開催予定で進めていたが、新型コロナの影響で中止となり、その精算が4月以降になったためである。

～総務費～

竹バイオマス費用計3600万円

井藤議員 令和4年の当初予算では弁護士費用が上がっていたと思うが、令和3年度では上がらなかったか。

河地商工観光課長 令和3年度は特に動きがなかったので、弁護士費用は発生していない。

井藤議員 弁護士費用も含めて、これまでに竹バイオマス関連に要した費用はどのくらいか。

河地商工観光課長 訴訟が始まった平成22年度から令和2年度までの合計は、3,684万6,561円である。

3年度は5000万を公共交通維持に

井藤議員 公共交通に関する補助金の過去5年間の推移の説明を求める。

本田画財政課長 地方バス運行等特別対策補助金、コミュニティバス運行補助金、地域公共交通経営支援補助金の3つの補助金を合算すると、以下の通り。

平成29年度	約3,426万8,000円
平成30年度	約2,474万3,000円
令和元年度	約2,346万4,000円
令和2年度	約2,922万5,000円
令和3年度	約4,956万4,000円
(5年間合計)	約1億6,126万4,000円

井藤議員 コロナの影響もあり、かなり増えてきている状況だ。コロナが収束に向かった後の回復はどの程度見込めるのか。

本田企画財政課長 当面は、現行どおりの要綱等で補助を出す。今後の地域公共交通の状況を鑑み、地域公共交通活性化協議会など関係各所の意見を聞きながら制度の見直しを進めたい。

田上英司議員 小坂校区には相当数の世帯があり、小坂校区は人口が増えている。しかし、小坂小の通りはバスが走らず、小坂校区の住民の生活圏は嘉島町になっている。高齢化が進むとバスに頼るようになるので、要望が出ることは必定だろう。今後、前向きな検討をお願いしたい。

本田企画財政課長 町の地域公共交通計画を策定した。これに基づき、今後地区懇談会等も進めていく。その中から地域の声をしっかり拾って、少しでも不便が解消されるよう路線の再編についても検討を進めていく。

5年度から光ネット民間移行

井藤議員 電子計算費は例年費用が増加してきていたが、令和3年度は減っているのはなぜか。また、繰越明許の約4,000万円の説明を求める。

野口総務課長 令和2年度はシステム改修や機器の入替作業を実施したが、令和3年度分はそれらの項目がなかったので減少している。繰越明許は、光ネットワークの民間移行に伴い、受入れ先のQTネットへの補助金を情報特会へ繰出したもの。令和4年度末までに民間移行事業を完了し、令和5年4月から完全に民設民営による運営を開始する予定だ。当初の予定どおりのスケジュールで、民間移行に向けての事業が現在進められている。

井藤議員 その繰出金を除いたとしても、今年度は電子計算費が下がったということになるが、今後このまま落ち着くのか。

野口総務課長 令和7年度末までに国が示す標準システムに準拠したシステムへの移行を計画している。これに伴う既存システムの調査費用や改修で費用の増加が見込まれる。

井藤議員 標準システムへの移行が終わった後は、経費が押さえられるのか。

野口総務課長 今回の国が示す標準化システムへの移行は、費用面を含めた課題解決を目的とした取組みだ。令和7年度以降は、少しずつシステム利用料が下がってくると見込まれる。

粒麦のガードレール仮設のまま

田上忍議員 危険箇所の防犯対策事業で、今回ガードレールが3カ所設置されているが、他に設置が必要な危険な場所はあるか。

野口総務課長 地域からのガードレール設置要望箇所はまだある。通学路の安全点検等時でも要望が出る。今議会でも、通学路点検に基づいたガードレール設置の補正予算を出している。年度ごとに計画を立て、地域からの要望等に対応している。

田上忍議員 粒麦のガードレールは仮設のままではないかと思うが、今後どのように考えているか。

野口総務課長 元々ガードレールが付いていない場所の災害復旧ということで、新たなガードレール取付は補助事業の対象にならず、暫定的に今のガードレールを取付けている。今後は、建設課と現地立会を行い、対応を検討していく。

「COLAS・MIFUNE」町民は知ってる？

田上忍議員 町の認知度の向上および交流人口の増を図ることを目的としているCOLAS・MIFUNEの企業誘致事業で、実際にはどれだけ認知度アップができたか。

河地商工観光課長 令和3年2月からゴールデンウィーク明けまで、コストコに入る交差点に横断幕を掲げてCOLAS・MIFUNEの周知をした。他に、ホームページ、広報紙へ掲載した。コストコには県内外から多くの方が訪れていて、横断幕を設置した際に問い合わせもあった。一定の認知度向上につながっていると感じている。

田上忍議員 コストコに来た方は横断幕を見たかもしれないということだが、町民の認知度は上がっているのか。その点について統計や調査を行っているのか。

河地商工観光課長 COLAS・MIFUNEについて、住民調査等は実施していない。指摘のとおり、認知度が低いという意見もある。今後も広く認知してもらえるように工

夫する。

田上忍議員 まず自分たちが知らないことには情報発信もできないので、まず町民が知る必要があるが、何か考えはあるか。

河地商工観光課長 COLAS・MIFUNEの認知度を向上させるために、隣接地で建設中のネットヨタや集合住宅で、COLAS・MIFUNEの名称を使ってもらえないか相談をしている。

中城議員 COLAS・MIFUNEにコストコ、小野建、日野出の3企業が操業を開始している。雇用促進、定住促進、税収の増加を図るため企業誘致をするということであったが、どのような成果があったのか。まず雇用促進についてはどうか。

河地商工観光課長 個人情報保護の観点から会社ごとの人数は公表できないが、町内在住の方の雇用は3社合計で50人以上である。

中城議員 雇用奨励金として、町内在住者の新規雇用1人当たり30万円給付するので、50人ということは1,500万円の費用がかかっている。次に定住促進については何世帯の定住促進が図られたか。

河地商工観光課長 何世帯が本町に定住したのかという調査はしていない。

中城議員 住民税や固定資産税は、それぞれいくら増えたのか。

河地商工観光課長 水田だったところに企業が3社立地したので、固定資産税、法人税は確実に増加している。また、前述した50人以上の雇用に伴い、住民税も増加している。具体的な額は、個人情報保護の観点から答えられない。

YouTubeスタジオ候補地選定なう

増田議員 SNS情報発信体制整備委託料の説明を求める。

河地商工観光課長 御船町からYouTube等で発信をするための、撮影、録音の機材である。

井藤議員 以前の答弁の中で、スタジオをつくるという話があったが、どこにあるのか。現状はどのように使用されているのか。

河地商工観光課長 YouTubeスタジオは現在、候補地を選定しており、今年度中に決定したい。

井藤議員 機材は購入済みであるなら、今は使用していないのか。

河地商工観光課長 機材等は、街なかギャラリーに保管している。ユーチューバーの田

上成美さん等がYouTube発信のために使用している。

行政区再編5年度までに74区を目指す

福本議員 行政区再編後運営補助金56万7,486円の内訳の説明を求める。併せて、現在の行政区の数についても説明を求める。

本田企画財政課長 再編する各行政区に毎年20万円を限度に3年間、再編後の運営のために補助するもの。決算の内訳は、荒瀬区に20万円、迎町区に16万7,486円、本町区に20万円を交付した。なお、現在の行政区数は81区。

福本議員 第6期総合計画の基本計画の中で、行政区再編の令和5年度までの目標が74区となっているが達成は可能か。

本田企画財政課長 なかなか再編が進んでいない状況である。持続的な地域コミュニティの形成のために地域間で再編の検討が進むように、区長会などを通じて説明を重ねていく。

宮川議員 公共施設等の総合管理計画の説明を求める。

野口総務課長 公共施設等の総合管理計画として10年計画を立てているが、5年目ということで令和3年度に更新をした。この総合管理計画に基づいて各施設の担当課等で予算の要求を行う。総合管理計画がなければ、起債の借入時に充当されないことになる。

企業版ふるさと納税の周知をもっと

宮川議員 御船高校の応援事業は企業版ふるさと納税を活用しているが、現段階で他に企業版ふるさと納税の問い合わせはあるか。

本田企画財政課長 あまりない。まだ、この制度が十分に周知されていないので、町としても、各取引先企業へ力添えいただけるよう働きかけていく。

財調積立もう充分では？

福永議員 財政調整基金の積立てについて、町長は18億～20億円ぐらいは欲しいということであった。御船町は全般的に類似団体に比べて財政が好調とは言えないものの、積立金は14億円と類似団体の平均である。熊本地震を乗り越えた12億円にさらに2億円積み立てて14億円という現状は、適切な額ではないか。これ以上の額を目指すより、こ

れから先は町民のため、町民の夢をかなえるため、支出を考えていかなければならない時期ではないか。

本田企画財政課長 適当と思われる財政調整基金の額について、国の調査によると多くの自治体が標準財政規模の20%を目標にしており、これが1つの目安になる。御船町の標準財政規模の20%は11億円程度。現在の残高が14億円で、さらに今年度中に4億円積み立てると18億円になるが、これは標準財政規模の約32%に及ぶ。この状況を踏まえ、また国の地方財政対策の動向も見ながら、令和5年度の予算編成方針を立てていく。

福永議員 熊本地も12億円で乗り切れた。やりたくてもやれなかったことを今から一緒にやっていく時期に来ているのではないか。

藤木町長 励ましの意見だと思う。やり残していることもあり、今後前向きに取り組んでいかなければいけない。

田上忍議員 職員の健康診断実施率が98%だが、なぜ100%にならないのか。

野口総務課長 98%というのはストレスチェックの実施者である。健康診断の実施率は100%である。

～民生費～

公民館改修で介護予防機能アップ

田上忍議員 地域医療介護総合確保基金事業補助金を使って公民館分館の改修が行われているが、これはサロンを開催することが条件の一つだ。高額な補助金を使っているところでのサロンの回数は増えたのか。

西本福祉課長 東上野は、令和2年の6回から令和3年の10回と増加している。古閑迫は令和2年の10回から令和3年の8回と減少しているものの、サロン以外にヨガサークルを新たに始めている。下鶴は、令和2年の16回から令和3年の22回と増加している。また、新たに見守りネットワーク活動が開始されている状況。

田上忍議員 今、学童保育の人数が多くなってきているが、4年生から6年生を断っている学童はあるか。

沖こども未来課長 そういった話は聞いていない。

田上忍議員 病児・病後児保育事業について、コロナ禍でも人数が増えている。何か原因等はあるか。また、町の費用負担はどうなっているか。

沖こども未来課長 令和2年度中はコロナ禍で利用が少ない状況だったが、令和3年度には感染が一時期収束を見るような時期もあり、利用が増えてきた。病児保育の委託料は、国・県・町で3分の1ずつ負担する。町負担部分はさらに、御船、嘉島、甲佐の3町で負担割合を計算して支出している。

結婚届は御船町で

田上忍議員 アニバーサリーチケットは御船町民以外でも、御船町役場で婚姻届出を出せば受け取れるのか。御船町にとってメリットは何か。

沖こども未来課長 町民以外でも受け取れる。特に結婚届を御船町で出すことで、御船町が思い出の地になるという効果や、最終的にそれが定住につながることへの期待ができると感じている。

田上忍議員 出産についても同じか。

沖こども未来課長 出産については御船町民のみが対象である。

民生委員もなり手不足

増田議員 御船町の人権擁護委員、民生委員はそれぞれ何人か。

西本福祉課長 人権擁護委員は11人、民生委員は44人、主任児童委員が3人だ。

増田議員 今年の12月に全国一斉で任期終了し、新たにやり直しの時期が来ると思うが、全員替わるのか。

西本福祉課長 民生委員は、今回13人が交代する。人数増の地域があり、新たに民生委員が3人増えることとなっている。

増田議員 民生委員の業務負担が増えて担い手不足である。ぜひこの機会に民生委員から要望を聞いてほしい。費用面でも非常に安いという現状もある。

西本福祉課長 民生委員の成り手も減少しており、交代の際にとっても苦慮している。委員の意見を聞きながら、無理のない活動をお願いしたい。

コロナ禍の受診控えで子ども医療費減

井藤議員 子ども医療費について、令和2年度に新型コロナウイルスの影響で、いった

ん減少していたが、今回少し増加している。要因は何か。

沖こども未来課長 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の出現から間もなく医療機関の受診控えが影響し、前年度より22%ほど減少した。令和3年度は、コロナ感染が一時期落ち着く時期があったので、医療受診が回復傾向となり、令和2年度と比べて約17%増加している。しかしながら、件数、医療費ともにコロナ禍以前の水準には戻っていない。

井藤議員 今年度から対象が高校生までに拡大ということで、令和4年度の決算からは増加すると思う。子ども医療費制度が開設されて以来の対象人数の推移はどのようになっているか。

沖こども未来課長 平成13年度に開始した時点では、件数が2,308件。平成20年度に対象児童を未就学児までから小学生までへと拡大し3,832件となった。平成26年度にさらに中学生までへと対象拡大し2万1,680件。最新の令和3年度は3万228件の利用助成の件数となっている。

井藤議員 私立保育園認定子ども園運営費に係る計算が出ているが、一般財源の投入額の過去5年間の推移について、説明を求める。

沖こども未来課長 以下の通り。

平成29年度	1億3,951万9,608円
平成30年度	1億6,996万4,866円
令和元年度	1億7,773万7,239円
令和2年度	1億7,933万2,587円
令和3年度	1億4,936万9,959円

井藤議員 令和3年度は下がっているが、要因は何か。

沖こども未来課長 令和3年度は補助金の交付が多めに入ってきたので一般財源の持ち出しが少なかった。

井藤議員 町の負担が軽減されたという認識でよいか。

沖こども未来課長 運営費について必要な部分は全て交付しているので、負担が軽減されている。

～衛生費～

工法変更は適当だったか

藤川議員 保健センターの屋根の工事で設計が協議によって変更されているが、どういう内容だったのか。

作田健康づくり保険課長 屋根の防水工事で、超速乾ウレタン塗装という設計をしていたが、業者から協議があり、通常のウレタンの防水でできないかという案が出ていた。

藤川議員 超速乾、言わばスプレー工法というが、なぜできなかったのか。工期の問題だけか。協議は業者の言うままに変更したのか。

作田健康づくり保険課長 実際の工程がスムーズに進み工期の短縮が見込めたので、通常のウレタンに替えた点が1つ。また、超高乾ウレタン塗膜防止のほうは吹付け方法になるので、周辺の皮膜防止の養生が必要になるということが1つあった。様々な点を協議した上で、この工法変更を承認している。

後を絶たない不法投棄

田上忍議員 不法投棄の増減は、前年度に比べてどうだったか。

鶴野環境保全課長 定期的なパトロールや、町広報紙や看板等設置の取組みを継続して実施中。その結果、緩やかな減少がみられる。実績としては令和元年度に23件、令和2年度に41件、令和3年度に24件であり、減少はしているものの事案の発生は散見されている。

田上忍議員 不法投棄された中で、主なものは何か。

鶴野環境保全課長 多岐にわたるが、タイヤ、家電など、粗大ごみが主である。

井藤議員 新型コロナの収束が見えない中で、町民から御船町の感染人数が多いように感じると意見があるが、どのような認識か。他自治体と御船町の感染者数の比較や分析は担当課でしている

作田健康づくり保険課長 感染人数が多く感じる要因として、人口の比率や市内への通勤者が多いことが考えられる。山都町は、山間部で高齢者が多いので、出歩く人たちが少ないことが感染者数が少ない要因の1つだと思われる。若年層の感染については、感染対策の徹底がされなかったのが要因ではないかと思われる。

宮川議員 風しんの予防接種は令和3年度までの予定だったと思うが、令和7年度まで延期されている。広報等で接種の勧奨も行ってきたが、抗体検査、受診率も30%に留まっている。あと3年間、どうやって受診率を上げていくか。

作田健康づくり保険課長 風しんの抗体検査は個別に勧奨を行っている。あと3年間延長されたので、もう一度個人的な勧奨を行い、広報等でも周知徹底をする。

～農林水産費～

わな勉強にカメラ3台を活用

井藤議員 自動撮影カメラ3台とあるが、説明を求める。

井上農業振興課長 熊本県で特定外来生物アライグマの生息域が拡大している可能性があり、早期に発見し捕獲する必要があるために購入した。御船町内の確認情報としては、平成24年4月28日に辺田見の山で確認され、その後令和2年11月は甲佐町で1頭、令和3年1月に益城町で1頭確認されており、家屋への侵入被害、繁殖、糞の被害、感染症の媒介など、農作物以外でもかなりの被害が他地域で発生している。

井藤議員 3台で足りるのか。どこに設置しているか。

井上農業振興課長 今はまだ設置はしていない。本町で平成24年以降の確認情報はないが、確認したら直ちにその3台を活用して監視を行い、補正等で対応したい。

井藤議員 今でも、何かに活用できないか

井上農業振興課長 今、農業者6名がわな免許を取って、勉強会を行っている。その中で、イノシシやシカの行動を勉強してもらうために監視カメラを設置しようと考えている。

シカ・アナグマ被害も増加

井藤議員 現在のイノシシ、シカ、サルの報償金の額はいくらか。

井上農業振興課長 以下の通り。

	国	県	町	合計
イノシシ	7,000円		5,000円	1万2,000円
シカ	7,000円	1,000円	1,000円	9,000円
サル	8,000円	1万1,000円	1万1,000円	3万円

井藤議員 捕獲頭数はどうなっているか。

井上農業振興課長 以下の通り。

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
イノシシ	281頭	400頭	396頭	335頭
シカ	24頭	10頭	31頭	61頭
サル	0頭	0頭	0頭	0頭

井藤議員 シカの被害が増えている。報償金はイノシシが1万2,000円に対してシカが9,000円だが、増やすべきではないか。

井上農業振興課長 令和2年度からイノシシの報償金を2,000円拡充した。シカは捕獲が少なかったのが据置きとしていたが今後拡充を検討している。

井藤議員 アナグマ等、他の小動物の動向はどうか。

井上農業振興課長 アナグマは近年一気に増えている。町で箱わなを貸し出しており、かかったら放獣をお願いしている。

井藤議員 放したらまた戻ってくる。駆除隊の活用はできないか。

井上農業振興課長 検討中である。

田上忍議員 令和3年度は有害鳥獣に関する講習会はしなかったのか。

井上農業振興課長 新型コロナウイルス感染症対策の関係で実施していない。今年度も予算計上しているので、状況を見て、木倉の続きの1カ所と上野・七滝地区で1カ所開催したいと考えている。

宮川議員 中山間総合整備事業の圃場整備4工区の進捗状況の説明を求める。

井上農業振興課長 塔ノ本工区、釜出工区、株迫工区は、今年度10月頃から工事に着手する予定。南田代第1区は、来年度稲刈り終了後からの着手になる予定。有水地区は今後の状況に応じたの工事着手になる。

66%埋まった天君ダム

中城議員 令和3年度の天君ダムの堆積量は何%だったのか。前年度と比較してどうだったか。

井上農業振興課長 令和4年2月の堆積調査報告では、堆砂率が66%となっており、昨年の同時期での調査結果が65.3%なので、0.7%の増となっている。

中城議員 66%ということは半分以上埋まっているということなので、深刻に捉えるべき。内水被害の恐れもあり、天君ダムのしゅんせつについて、県にはどのような要望活動を行っているのか。

井上農業振興課長 直近では、今年8月31日の熊本県天君農地防災ダム管理協議会において、管理者である藤木町長が熊本県に対して、強くしゅんせつの要望をしている。また、今年1月25日には、上益城地域振興局長、農林部長、農地整備課長が、1月27日には熊本県農地整備課長、農地整備課課長、施設管理班長がダムを視察したので、その折に強くしゅんせつの要望を行った。

観光団体支援の成果は

田上忍議員 観光関係団体への支援事業で「行政の効率的な連携により町外からの観光客を呼び込み経済活動を活性化させる」という目的に対する成果はどうだったか。

河地商工観光課長 コロナの影響等もあり入込客数等は若干減っている。ただ、令和3年度は、緑の村等にも観光客が少しずつ増えてきており、ふれあい広場や観光交流センター等への客の出入りも多くなってきているという報告を受けている。国交省が行っている観光客入込客数調査で過去5年間の数字は以下の通り。

平成29年	26万7,753人
平成30年	31万3,015人
令和元年	25万8,444人
令和2年	9万8,346人
令和3年	17万2,994人
令和4年（1～6月）	12万1,709人

福永議員 SNSに対する発信は観光と深くつながりのあるところだが、企画費に入っていて、観光費に入っていない。これは、確実に連携し統計等を共有していかなければならない事業だと思うが、どう考えるか。

河地商工観光課長 令和4年度からは商工観光課で担っていく。

中城議員 レシートラリー事業を活用者はどれくらいいたか。

河地商工観光課長 このレシートラリーには340組が登録し、うち270組が町内に回遊したという記録になっている。

中城議員 事業の影響や感想について、商工業者の意見等は聞いたか。

河地商工観光課長 正式な会議ではないが、雑談の中で一定の客が来たということで喜びの声もあった。

子どものゲーム課金の相談も

福本議員 消費者行政について、令和3年度の相談件数と主な内容の説明を求める。

河地商工観光課長 相談件数は70件で、内容は主に通販での販売トラブルだ。あとは訪問販売等で高い着物を買わされたとか、子どものゲーム課金の相談が寄せられている。

～土木費～

田上忍議員 四宮橋架け替え工事の、今後のスケジュールについて説明を求める。

島田建設課長 今年11月頃から、旧橋撤去工事を開始する予定だ。それから旧橋の橋脚部分の護岸復旧、及び四宮神社入り口の重力式擁壁の設置を来年2月から3月頃にかけて行う予定だ。また、令和5年度に橋からオアシスまでの道路側溝の入替工事と併せて、取付道路の本舗装と橋からオアシスまでの舗装を予定している。

辻団地と中原団地は20年延命

田上忍議員 中原団地の環境整備で、雨水排水の設計業務は完了。ただ工事は翌年度へ繰越しとあるが、繰越しの原因は何か。

島田建設課長 外壁改修工事も同時に施工を進めた。排水工事をする場所が外壁改修工事の足場の部分と抵触したため、外壁工事の完了後に排水対策工事に着手したことで年度内に完了できず、令和4年度に繰越しをし、令和4年4月28日に完了した。

田上忍議員 解体した町営住宅の、今後の利活用はどう考えているのか。

島田建設課長 建設課内で行政財産としての利活用がないかを十分検討し、それから庁舎内でほかの公共利用ができないかというものを検討。その中の方向性を出した上で、最終的には遊休施設、閉校施設の利用検討委員会で利活用方針の検討をしていく。

田上忍議員 町営住宅等のストック総合改善事業で辻団地と中原団地は長寿命化ができ

たということだが、どれぐらい延びるのか。

島田建設課長 外壁改修工事により20年の延長ができた。

清水議員 取り壊した町営住宅の跡地で、草刈りなどについて近所から苦情はなかったか。

島田建設課長 跡地の管理は多少対応が遅れており、草を刈ってほしい等地域から要望があったのは事実だ。できるだけ苦情が出ないようにしっかり管理をしていく。

福永議員 用途廃止としている町営住宅は現在何戸残っていて、そしてそれを実際に用途廃止にできる年度は何年度を見込んでいるか。

島田建設課長 令和2年に策定をした長寿命化計画において、木造の老朽化した住宅は、令和6年度の用途廃止を目標に住替えの交渉を進めている。

現在の老朽化住宅の入居状況は、牛ヶ瀬団地に3世帯、茂生寺団地に2世帯、五丁目団地に2世帯が入居中である。住宅自体は14戸残っているが、入居者は7戸という状況だ。

宮川議員 危険ブロックの撤去事業について、まだほかにこういった危ないところがあるのか。

島田建設課長 地震の際など避難路に面しているブロック塀に対して危険な部分について撤去及び改修ができるという制度。通学路点検では、ブロック塀の危険な箇所は見当たらなかった。

町道管理費用が倍増

福本議員 町道除草作業等委託料が昨年と比較すると倍ぐらいの金額になっているがなぜか。

島田建設課長 マミコウロードの一部が町道に編入をされたことにより、その維持管理費用が多くなった。それから、最近の豪雨により側溝に堆積した土砂を撤去してほしいという要望が多くなったため作業委託がかなり増えてきているというのが大きな原因だ。

福本議員 地域の高齢化に伴い増加したということはないか。

島田建設課長 地区で町道の除草作業をしていただき管理報償金を出しているが、地区の高齢化等で町の管理に移したところもある。

「お伺い行政による工事施工」とは

中城議員 「お伺い行政による工事施工」という説明で1,063万円計上されているが、内容の説明を求める。

島田建設課長 令和2年6月7日に定額給付金の申請手続を各公民館で行った際に、地域から要望を尋ねて町の事業に反映をさせる取組みを令和2年度に実施した。その際の要望を令和3年度の事業として予算化をしたものである。

～消防費～

福本議員 積載車にオートマ車があるのか。

野口総務課長 オートマ車は未導入。ただし、今後は導入を考える。

田上英司議員 消防団員の安全装備は十分か。

野口総務課長 消防団員の安全備品として、雨具と活動服、編上靴等に対応している。活動服と編上靴は全員に行き渡るように整備している。雨具は、令和3年度で249着購入。今回さらに70着の補正予算を計上した。

～教育費～

就学援助対象者はどうやって決めるのか

田上英司議員 小中学校の要保護、準要保護の家庭に対する援助で、個人情報観点から、どうやって対象を把握するのか。

本田学校教育課長 新入学予定の子どもを対象とした健康診断を行う際に、就学援助に関する説明会を開催し、入学する学校に申請書を提出していただく。小学校2年生以上に対しては学校に文書で周知を行っている。

井藤議員 援助の支給はどのようなタイミングであるのか。

本田学校教育課長 新入学児童は12月までに申請していただき、3月までには学用品等の支給を行っている。小学校2年生以上は4月末までに申請書を各学校に提出していただき、7月末に支給している。

井藤議員 就学援助対象者の過去5年の推移について説明を求める。

本田学校教育課長 就学援助認定者の推移は以下の通り。なお、平成28年度から令和2

年度までは熊本地震による対象認定があった。

	小学生			中学生		
	通常分	震災分	計	通常分	震災分	計
平成29年度	53人	112人	165人	37人	53人	90人
平成30年度	61人	53人	114人	35人	26人	61人
令和元年度	75人	36人	111人	42人	22人	64人
令和2年度	88人	24人	112人	41人	17人	58人
令和3年度	111人		111人	60人		60人

井藤議員 どのように対象者を決定しているか。

本田学校教育課長 毎年申請を出していただき、家庭状況等いろいろな方面から教育委員会会議の中で考えている。今年度は、前年のコロナの状況等も考慮し決定した。

スクールバス利用の条件緩和を

田上忍議員 ヘキ地児童生徒遠距離通学補助事業で、遠距離というのは何キロか。

本田学校教育課長 4キロ以上のことだ。

田上忍議員 閉校した学校の生徒が対象ということだが、その他の地域の子たちも4キロ以上あればスクールバスに乗れないのか。

本田学校教育課長 なかなか判断が難しいところだが、最近はイノシシが出たりシカが出たりする状況もあるので、いろんな方面から検討しなければいけないという話が教育委員会会議の中で出ている。

福本議員 スクールバスの運行委託料について、御船中と七滝中央小の1日の運行形態についての説明を求める。

本田学校教育課長 七滝中央小は、Aコース、Bコース、Cコースの3台で、行き帰り1回ずつの運行となっている。御船中は、Aコース、Bコースの2台で、行きは1回の運行、帰りは部活動の関係で、1回だったり2回だったりする。

清水議員 トイレ改修に係る設計委託料とあるが、どこか。

本田学校教育課長 御船小、滝尾小、七滝中央小、木倉小、小坂小、の屋外トイレの改修工事を行った。

御船町内の研究は進んでる？

井藤議員 恐竜化石調査の費用があるが、御船町内の化石調査はどのくらい進んだのか。

緒方社会教育課長 令和3年度で御船で採取した化石のうち150点をクリーニングした。

井藤議員 この150点とは、コンテナ何杯分か。

緒方社会教育課長 コンテナ3個分だ。

井藤議員 学術発表が3件との説明があるが、御船町に関連のある内容のものか。

緒方社会教育課長 御船町田代の中野地区で採取された化石の発表が1件ある。

森田議員 返還金約500万円とあるが、何の返還金か。

緒方社会教育課長 令和2年度の特別展の中止に伴って返還された開催負担金である。

入金があった令和3年度の歳入として計上している。

グッズ販売の収支もっと明確に

森田議員 グッズ販売に係る原材料費とあるが、公会計では何を原材料というのか。

本田企画財政課長 例えば、よく町道の補修で原材料費としてお金を支給して地元に行ってもらうことがある。

森田議員 歳入の雑入として恐竜グッズ収入が約1,600万円上がっている。この仕入はどのようになっているか。

緒方社会教育課長 グッズ販売に係る原材料として仕入を行っている。

森田議員 原材料と販売品の仕入では科目が全く違うのではないか。

緒方社会教育課長 法律上は違法ではないが、適切かという課題が残っているので、今後協議会や町長部局と協議して、課題解決に努める。

藤川議員 グッズ販売収入が約1,600万円あり原材料費が約1,100万円で差額が約500万円ある。この差額は歳出のどこに充当されているか。

緒方社会教育課長 この差額の充当先についての記載はない。

福永議員 この差額約500万円は粗利である。この金額から経費を引かなければ利益が分からない。販売にかかる経費は別途計算してあるか。

緒方社会教育課長 算出していない。

博物館基金積立の事務処理ミス

森田議員 歳出に恐竜博物館振興基金積立金5万4,820円とあり、歳入には博物館寄附金5万5,460円、基金利息190円とある。寄附金と基金利息を合計した金額が基金積立金になると思うが、なぜ違うのか。

緒方社会教育課長 本来は寄附金額の5万5,460円を積み立てるべきところを、適切に事務処理をしていなかった。

森田議員 基金の利息なのだから一緒に積み立てるのが当然ではないか。

緒方社会教育課長 先ほどの差額640円と併せて、一般会計で充当している。

本田企画財政課長 基金運用上出てきた基金運用益は基金に積み立てる。

～災害復旧費～

田上忍議員 災害復旧事業が20件、全部繰越しになっている理由は何か。

島田建設課長 令和3年8月の豪雨災害の災害査定が12月までかかった。実施設計を行い、発注準備が年度末になり20件全てを繰越した。10件の災害復旧工事が完了しており、残る10件も年度内完了を目指している。

田上忍議員 3つの事業が繰越しになっているが原因は何か。

島田建設課長 令和2年度災害の事故繰越だ。災害復旧現場に通じる町道浅ノ藪間所線の地すべりにより、地すべりの調査が進むまでの間、工事車両が入れなかった。河川災は、河川を工事するまでに民地を借りる上で、地権者との調整に時間を要した。

田上忍議員 3件の完了予定はいつか。

島田建設課長 3件とも5月末までに完了した。

【認定第2号 令和3年度御船町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について】

福本議員 一般会計の町税は前年より増額しているが、国民健康保険税の歳入は減少している。被保険者も平成30年から年々減少しているが、要因は何か。

作田健康づくり保険課長 社会保険への切替えが増えていることと、団塊の世代の後期高齢者医療への移行が極端に増えていることである。

【認定第3号 令和3年度御船町介護保険事業特別会計歳入歳出決算について】

田上英司議員 要介護認定者は何人か。

西本福祉課長 令和4年度の3月末時点で以下の通り。

要介護5	85人
要介護4	133人
要介護3	139人
要介護2	167人
要介護1	306人
要支援2	102人
要支援1	154人
認定者合計	1,086人

田上英司議員 高齢者の老健施設等に入れるのはどの段階からか。

西本福祉課長 平成27年4月の制度改正から、老人保健施設は要介護1から、特別養護老人ホームは要介護3からになった。

田上英司議員 介護認定の相談は増えているか。

西本福祉課長 相談は基本的にケアマネージャーが受けているので、窓口で相談を受ける件数は少ない。

【認定第5号 令和3年度御船町緑の村運営事業特別会計について】

ディノパーク事業最大9億円

井藤議員 「ディノパークみふね」を事業化するかどうかの判断を行うために基本構想を策定するとの説明があるが、判断はいつするのか。

河地商工観光課長 具体的にスケジュール等は決めていない。議会をはじめ、関係団体等から広く意見を聞いて決めていく。

井藤議員 スケジュールも決めないで進むのか。

河地商工観光課長 本来であれば、「いつまでに何を」と決めたほうが確実に進むが、かなり高額な事業費になるので、十分検討しなければ判断できないと考えている。

田上忍議員 かなりの事業費とは具体的にはいくらか。

河地商工観光課長 3パターン考えており一番高い事業費は9億円だ。

田上忍議員 星の森ヴィラとキャンプ場の利用件数はどれほどあったか。

河地商工観光課長 ヴィラは令和2年が460件、令和3年が547件と80件ほど増えた。持ち込みテント等での宿泊が、令和2年が740件、3年が1,069件であり、大幅に増加した。

【認定第6号 令和3年度御船町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算について】

福永議員 一般会計からの、赤字補填的性格の繰入金はそれぞれいくらか。

鶴野環境保全課長 令和3年度の繰入金1億8,012万7,000円は全てが基準内繰入金で赤字補填ではない。

【認定第7号 令和3年度御船町情報通信基盤施設運営事業特別会計歳入歳出決算について】

ネット新規加入は1月以降がお得

田上忍議員 利用者数が増えた要因は何が考えられるか。

野口総務課長 コロナ禍によるテレワークの増加。子どもたちのGIGAスクールのタブレットの分も要因になっている。来年の4月から民間移行となるので事前説明や町の広報にも載せている。

福永議員 民間移行に当たり、売却する資産があるがその収入はこの特別会計に入ってくるのか。

野口総務課長 来年の3月を目指して譲渡価格を固めていく。どう取り扱うかは、その時点で議会に示していく。

福永議員 これから加入する人は、民間移行を待った方が良いのか。それとも、即加入するのが良いのか。

野口総務課長 Q T net との申し合わせで、12月末までは町で受付けをする。1月からは先行申込みということで、Q T net が受け付ける。急ぎでなければ、1月からのQ T net への申し込みを勧める。

【認定第8号 令和3年度御船町水道事業会計歳入歳出決算について】

中城議員 資本的支出で建設改良費の予算執行率が58.32%となっている理由は何か。

鶴野環境保全課長 工事3件を繰り越した。小坂地区の布設替え工事は、既存の舗装の厚さが想定より厚かったことに加えて、路盤等が改良されており、掘削に時間を要してしまった。高木地区の布設替え工事は、近接工事との調整が必要になり迂回路を確保する必要があったため繰り越した。木倉地区の四宮橋添架工事は、部材の全国的な材料の不足を受け資材調達に時間を要した。

【議案第15号 御船町企業立地促進条例の一部を改正する条例の制定について】

福永議員 個人事業者も利用できる企業支援の検討はしなかったのか。

河地商工観光課長 協議して今進めている。中小企業の振興は別枠で考えていく必要があると考えている。

【議案第17号 財産の取得について】

1700万円のバスケットゴールを新調

井藤議員 バスケットボールゴール購入のために約1,700万円の契約金額とある。既存の設備はいくらで購入したか。

緒方社会教育課長 20年以上経過しているので金額は変どうしているが仕様は同じだ。

井藤議員 同じ機能のものを選んだ理由は何か。

緒方社会教育課長 公式大会を開催するために必要な仕様のものを選んだ。もう一つ古いものがあるので、レベル的に同等にせざるを得ない。

宮川議員 この契約は当初予算で計上されていたが今になった理由は何か。

緒方社会教育課長 入札準備における仕様書等の作成に多大な時間を要した。

宮川議員 T Oセットはモルテン製、リング関係がテノー製、リングと電光掲示板の互換性は大丈夫か。

緒方社会教育課長 互換性は問題ない。

宮川議員 納期日は2月28日だが早くなならないのか。

緒方社会教育課長 バスケットボールゴールの付属品の電光掲示板が、昨今の半導体不

足で非常に製造が逼迫している。12月の初旬ぐらいまでには使えるように努力する。

【議案第18号 令和4年度御船町一般会計補正予算（第4号）について】

畜産農家の支援事業

森田議員 畜産クラスター事業補助金の説明を求める。

井上農業振興課長 畜産農家をはじめ、地域ぐるみで高収益の畜産事業を実施するための事業。事業主体は上益城地域畜産クラスター協議会。取組主体である上益城農業協同組合が整備導入する牛舎と繁殖牛を、吉無田で現在畜産業を営んでいる経営体に貸し付けるもの。

森田議員 町の費用持ち出しはあるのか。

井上農業振興課長 町の費用持ち出しはない。

TSMC進出に備えて台湾へ誘致活動

森田議員 台湾企業誘致に係る旅費があるが、台湾に企業誘致活動に行くということになった経緯の説明を。

河地商工観光課長 TSMCの熊本進出を受け、台湾の国内の企業が熊本県内への立地に興味を示しており、6月に台湾青年会議所の副会長が熊本県内の自治体、企業等を訪問し、御船町にも2回訪問があった。その後、台湾で企業を集めるので、ぜひ御船町のことを台湾の企業に説明してほしいという依頼が来た。

森田議員 台湾では、どのような人と会って、どのような活動、説明を行う予定か。

河地商工観光課長 基本的には御船町を訪問した副会長と台湾の企業の方々と会うことになる。

森田議員 今後、町として台湾企業への積極的な企業誘致を進めていくということになるのか。

河地商工観光課長 コネクション等ができれば、これから台湾企業が御船町に進出する可能性が高くなることを期待している。

田上忍議員 台湾での情報公開は、具体的にはどんなことをやるのか。

河地商工観光課長 まだ具体的には決まっていない。議決後、担当者と内容を詰めていく。

田上忍議員 御船町をアピールするためのプレゼン資料とかを作るのではないのか。

河地商工観光課長 台湾国内で集められた企業に向けて、パワーポイント等を使いPRを行う。

田上忍議員 今回、通訳の予算しか上がってない。せっかく行くのだから、PR動画の制作などの予算は入れなくていいのか。

藤木町長 今回は、町の職員でできる範囲の中で動画等を作成、またプレゼンの練習をしながら、よりよい御船町のアピールができるように調整を進めている。他町では、工業団地を造成するなど土地を用意して待っている現状がある。御船町は、オーダーメイドで企業の要望に合わせて作りあげられることが特徴だ。庁内一丸となって頑張っていく覚悟である。

田上英司議員 企業誘致のために、4回でも5回でも町が海外出張をするために、極端に言えば1,000万円ぐらいの予算が必要ではないか。

河地商工観光課長 今回はコロナ禍の影響もあるので、少数精鋭でPRをする。

藤木町長 まずは先陣を切って、相手側との話の中で、今後、補正等を提案することも出てくるかもしれない。

福永議員 通訳費で50万円出ている。通訳は1人か、それとも複数か。

河地商工観光課長 通訳は一人だ。

福永議員 庁内で過去に海外の企業に対して、プレゼンをした部署や精通している職員はいるのか。

河地商工観光課長 実績として、コストコへ町のPRをした実績はある。ただ、大々的に海外に向けてPRをするということは初めてである。

消防団に雨がっぱ整備

森田議員 消防団員の雨具の購入が70着とあるが、最終的に残りは何着か。

野口総務課長 昨年249着を整備している。今回70着を予算化できれば残り40着ぐらいになる。

森田議員 来年度に回すよりも、もう1回補正予算を出してでも今年度中に揃えることはできないか。

野口総務課長 今回は助成事業に枠があったので補正予算を提案した。全団員に行き渡るような対応を今後検討する。

収蔵物を水越小へ移動、セキュリティ必要か

森田議員 水越社会教育センター電気等改修工事が出ているが詳細な説明がない。今も地元住民の方が利用されていて、鍵がかかれば十分でセキュリティは必要ないのではないか。約120万円を使って改修工事をする必要があるのか。

緒方社会教育課長 今回の電気工事は、防犯カメラシステムを設置するもので、施設の大掛かりな設備対策は不要と判断し、必要最低限の防犯対策整備するもの。使用に当たっては地域の業務を優先し、博物館の収蔵物で施設を占有するものではない。

森田議員 現状では、地元で電気工事も電気代も払っていると聞いた。この場所は指定避難所であり、地区の防災拠点なのに、電気代と経費も全部地元任せというのはおかしいと思う。7月8日に地元の説明会をして、7月議会で運搬費の補正予算を出すのでなく、もう少し地元要望を考える時間をもってもよかったのではないか。運送費はまだ入札も終わってない。課長・教育長の指導力不足と思うが。

野口総務課長 水越社会教育センターの地区防災計画に掲げているように、防災の拠点としても使用している。総務課としては防災拠点としてや、本来の社会教育センターの利活用に効果があるように、社会教育課と連携をしてこの工事を進行させる。

森田議員 正直言って、社会教育課には任せられない。防災の拠点でもあるので、総務課が責任を持ってほしい。収蔵物を移動させた後の使用も総務課で監視できないか。

野口総務課長 恐竜博物館の課題についても、町長から庁内体制を整えて協議する場を持って進めていくように指示があった。水越社会教育センターに関する課題の整備また管理等も含め、庁内の協議の場を設けて対応していく。

田上英司議員 水越小学校のセキュリティはどのようなものか。

緒方社会教育課長 防犯カメラを設置して、侵入者があったときの証拠として保存するもの。

財調基金18オク、ふるさと基金16オク

井藤議員 財政調整基金積立金について、当初は令和3年度決算の余剰金約8億1,000万円の約半分の4億500万円を積み立てる予定だった。その中から約1億4,000円を、昨年度できていなかったふるさと応援基金の積立てに回すので、今回の補正で財政調整基金の積立金が約2億6,000万円に減っている。しかし、財政調整基金は予定通り4億円を今年度中に積み立てるとの話だが、今回減額した約1億4,000万円は12月か3月の補

正で再び増額する予定か。

本田企画財政課長 残りの約1億4,000万円は12月か3月の補正予算で積み増す予定。

井藤議員 今回の補正により、現在の基金残高が約15億円になる。この約1億4,000万円はふるさと応援基金に積み立てないで、いろいろな事業に活用することはできないのか。

本田企画財政課長 地方財政法の7条に「決算剰余金の50%以上を翌々年度までに積み立てなければならない」と規定されているため、積み立てる必要がある。財政調整基金残高は、令和4年度末には、約18億円になると見込んでいるが、令和5年度以降もこの水準を維持していきたい。

井藤議員 令和4年度末のふるさと応援基金の残高はいくらになると予想しているか。

本田企画財政課長 予算ベースだと、16億3,252万円になる。

井藤議員 ふるさと納税寄附金は、今後も増えていくと見込んでいるのか。

本田企画財政課長 今年度は、現時点で前年度同時期よりも若干下回っている状況。自治体間の競争に負けないように工夫していきたい。

井藤議員 ふるさと納税の寄附金が好調に推移している原因は何か。

本田企画財政課長 好調な要因は、無洗米、ビール、発泡酒、馬肉等に人気がある。ポータルサイトの登録数等を増やし、ネット上の露出拡大を図ったことで寄附が多く寄せられている。今後も、魅力ある返礼品を開拓していくとともに、企業版ふるさと納税にも力を入れていきたい。

公共施設男子トイレに汚物入れ

田上忍議員 保健センターやスポーツセンター等の男性用トイレにサンタリーボックスを置くとあるが、男性用だけでいいのか。

野口総務課長 女性トイレには、既にボックスは備え付けている。多目的トイレにも設置する予定。多目的トイレに設置するボックスは、容量が大きいもので対応する。

通学路の安全整備を

福本議員 ガードレール設置工事の説明を求める。

野口総務課長 本年度の通学路安全点検の中で危険性が高いと判断したものに予算を付けた。場所は、小坂橋左岸側の法面である。

福本議員 町道西木倉桜町線カラー舗装工事426万1,400円の説明を求める。

島田建設課長 西往還の交差点から橋本建設前の区間である。以前から、木倉小や地域から歩道設置の要望があっていた。通学路安全点検の際に学校と立会いをする中で、大型車の通行も非常に多く危険性が高いと判断した。道路の拡幅が難しいということで、歩道ではなくカラー舗装を安全対策として考えた。

福本議員 カラー舗装の施工は片側か両サイドか。

島田建設課長 片側のカラー舗装を考えている。西往還交差点から橋本建設側に向かって右側にカラー舗装をしたい。併せて、両側の外側線の引き直しも考えている。

宮川議員 町単の土地改良事業の補助事業が2件あるが、場所の説明を求める。

井上農業振興課長 上野の染野地区で農道の補修と栗山区のパイプラインの補修である。

宮川議員 街なかギャラリー修理の内容の説明を求める。

河地商工観光課長 当初予算で計上していたが、建物の総合点検をしたら壁の一部が剥がれており、泥壁の泥が落ちて民地へ影響し危険だという判断が出たので、今回補正予算を計上した。

モニュメント修繕時期に突入

増田議員 恐竜モニュメント修繕の説明を求める。

島田建設課長 ふれあい広場の入り口にある、カルカロドントサウルスの恐竜モニュメントの修繕費である。塗装の劣化が著しく、このまま放置すれば、下地の補修も必要となるので早急な対応が必要という診断結果が出た。今後は、シンボルロードに12基ほど化石の説明が入ったモニュメントが置いてあるが、それらを翌年度、来年度予算で対応できればと考えている。

保健センターに妊産婦支援センターを設置

中城議員 子育て世代包括支援センター開設の説明を求める。

作田健康づくり保険課長 保健センター内に子育て世代の包括センターの開設を来年度から行う上で、今後妊産婦と乳幼児等の実情把握と妊娠、出産及び育児に関する各種相談、情報提供及び保健指導を密にして、関係機関と連携を取りながら妊娠期から子育て

期にわたり、切れ目のない支援を行っていく体制づくりを進めていく事業である。

井藤議員 子育て世帯の方がこの窓口に行けば、他の課の手続きもできるということか。

作田健康づくり保険課長 子ども・子育てに関する悩み事や相談をある程度総括し、未来課と連携して問題解決に向けて取り組むということ。

井藤議員 子育て世帯の方等が、子どもを連れて役場を行き来するのは、とても大変だ。必要な手続きが1カ所で受けられる体制を整える考えはないのか。

沖こども未来課長 この補正予算に上がっている子育て世帯包括支援センターは、妊産婦を中心とした母子保健の一体的な支援について設置されるもの。また、こども未来課で4月から設置した「子ども家庭総合支援拠点」は、母子保健で虐待や貧困など、さらに行政としてのリスク関与が高いものについて情報共有を行いつないでいる。

井藤議員 緊急自然災害防止対策事業の説明を求める。

井上農業振興課長 場所は、南田代3区津ヶ峰の旧歌野商店横の山林で、熊本地震の後に、徐々に地すべりが発生している。法面の下には、元禄井手や町道津ヶ峰浅の藪線、県道益城矢部線があり、法面が崩壊した際の影響が多岐にわたるので、緊急自然災害防止対策事業を活用して本工事にに向けた測量設計を計上した。

カルチャーセンターWi-Fi全館整備を

井藤議員 カルチャーセンターのホール内Wi-Fiアクセスポイント購入費の説明を求める。

緒方社会教育課長 現在、来館者はコンピューター室、大会議室、視聴覚室でWi-Fiが使える。今回購入するアクセスポイントは、ホール内の音響施設を改善し、現場作業の効率化を図るものである。

井藤議員 カルチャーセンター全館で使えるような整備の予定はないのか。

緒方社会教育課長 来館者からも要望が上がっているので、全館で使えるように検討している。

博物館エントランス最終判断は町長

井藤議員 博物館入り口の自動ドアは、商工観光課の管理部分ではないのか。

緒方社会教育課長 博物館の入り口からエントランス部、出口まで、トイレを含めて、

商工観光課との共用部分である。設備の点検を行ったところ、経年劣化とで自動ドアに異常がみられ、博物館側で予算を計上した

井藤議員 共用部分の使い方等の最終決定はだれがするのか。

河地商工観光課長 現状としては、エントランス部分は配置等も含めて博物館側で決定されている。ただ、最終的な判断は町長ということになる。

井藤議員 実質的には博物館が決められている。それでいいのか。

藤木町長 博物館は館長が運営をして、それを見守るのが教育委員会になっている。最終的には私の判断で行う。

【議案第22号 令和4年度御船町緑の村運営事業特別会計補正予算（第2号）について】

井藤議員 自然環境活用センターの雨漏り修繕とは管理棟のことか。

河地商工観光課長 そのとおりだ。管理棟には清掃の道具やマウンテンバイク、ブルーシート等を置いている。一番奥の広いスペースの上の屋根が雨漏りしている。

【議案第25号 令和4年度御船町水道事業会計補正予算（第2号）について】

井藤議員 損害賠償金の説明を求める。

鶴野環境保全課長 令和3年7月30日に発生した落雷により、3カ所の配水池及び水源地の水位計が故障した。そのことに伴う保険金である。